

西日本屈指の設備を誇る、ネットワークキャンパスの心臓部。

情報基盤センター

FIT 福岡工業大学

情報基盤センター

〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1
TEL : 092-606-0692 FAX : 092-605-1010
URL : <https://www.itc.fit.ac.jp/>

福岡工業大学 情報基盤センターは、福岡工業大学が誇る西日本有数の ICT (Information and Communication Technology) 環境の運営と管理を担う中核機関です。情報基盤センターでは、本学の経営理念である「For all the students ~すべての学生生徒のために」を念頭に、教育のさらなる発展に資するため、管轄する教育系情報基盤システムを運用しています。

教育系情報基盤システムの概要

本学の教育系情報基盤システムでは、本学学生が多様化と国際化した高度情報化社会で力強く生き抜き活躍するために、その力として必要な「情報活用能力」と「就業力」のさらなる醸成に対応するとともに、社会が求む「Society5.0」(超スマート社会)に適応する「人財」の育成を鑑み、係る教育活動のさらなる発展に貢献するため、学生・教職員に対し、高等教育機関に相応しい最新テクノロジーを駆使した情報環境を提供します。

情報活用能力と就業力
のさらなる醸成

「人財育成」に資する
教育活動のさらなる発展

最新テクノロジーを駆使した新しい教育系情報基盤システム

利便性とセキュリティのバランスを
考慮しつつ既存課題を解決

評価が高いサービスを踏襲しつつ
有用な新サービスと環境を提供

最新 OS
フル HD
高速 PC

PC 設置数
増強

次世代学修支援システム

オンライン
ストレージ

個人対応ラ
イセンスソ
フトウェア

フル HD
教材提示
システム

講義支援
機能強化

有用ソフトウェア拡充

エコ・プリントステーション

進化する
学生用メー
ルクラウド

デジタル
サイネージ

ネット
ワーク認証
改善

PC 起動
時間大幅
短縮化

For all the students
~すべての学生生徒のために

国際通用
クラウドの
活用

PC ネット
ワーク
ブート

利便性向上
シングル
サインオン

VPN クライ
アント対応
強化

ハイブリッド
認証基盤

プライベー
トクラウド

二重化次世
代ファイア
ウォール

10Gbps 超
高速インタ
ーネット

ゲスト用
無線 LAN と
Eduroam

BCP (事業
継続計画)
強化

サーバー
基盤
耐震強化

ブラッシュアップに資する
最新テクノロジーへのチャレンジ

教育活動に支障を与えない
ノンストップシステムの実現

* 本システムは、ITIL¹を参考にシステムの改善・利便性・セキュリティ・設計・調達を多角的な視点で検討し、

ノンストップ による継続性の強化に加え、既存の制約を抜本的に見直し 課題解決 を実施しました。

また、サービス・機能・利便性の拡大のため 新サービス と 最新テクノロジー を随所に採用しており、

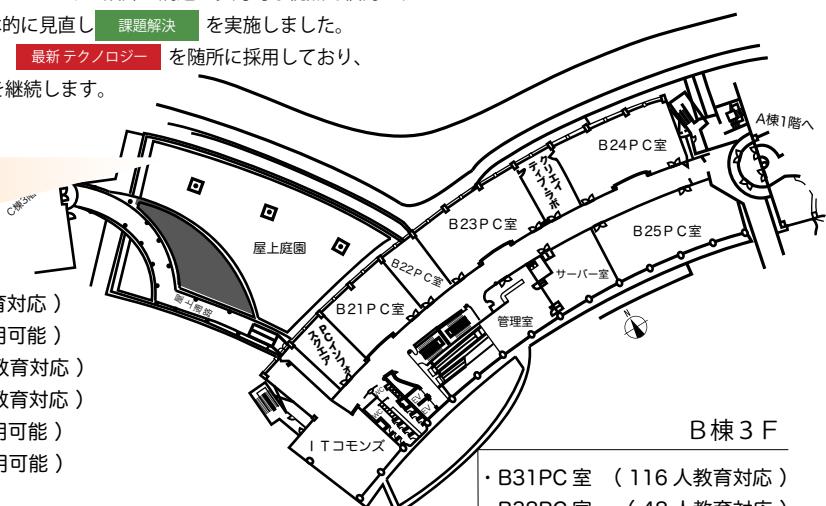
今後も PDCA サイクル・マネジメントにより、改善と進化を継続します。

¹ ITIL (Information Technology Infrastructure Library) :
IT サービスマネジメントの国際的なベストプラクティス集

B棟2F

情報基盤センター配置図

- B21 PC 室 (48 人教育対応)
- B22 BYOD 教室 (20 人利用可能)
- B23・B24PC 室 (各 9 6 人教育対応)
- B25PC 室 (104 人教育対応)
- I T コモンズ※一部 BYOD (45 人利用可能)
- クリエイティブ・ラボ※BYOD (19 人利用可能)



• B31PC 室 (116 人教育対応)
• B38PC 室 (48 人教育対応)

最先端の ICT 教育環境で、すべての学生がこれからの高度情報化社会の変化に柔軟に対応できるようさらなる「情報活用能力」の育成を促進します。

FUKUOKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

新しい教育系情報基盤システムのご紹介

- ❖ 高性能パソコンが設置され全てが新しくなった情報基盤センターPC室
～すべての学生に均等なICT学修環境を提供。講義時間以外も自由に利用可能。

Windows11搭載ハイエンドPC

大小7教室のPC室とオープン利用のITコモンズ545台を設置。学生一人ひとりに均等で最新の情報環境を提供しています。

新高速化技術ですぐに講義に参加

全PCは、ネットブートにより毎回クリーンな環境で起動。起動時間も新高速化技術で60秒以内に高速ブートし、個人ユーザーID・パスワード入力後から直ちにスタートメニューが表示されます。

充実したソフトウェア環境

仮想OS(Linux)を含め、講義や自学修で使用する各学部で活用する50種類以上の有用なソフトウェアを配備。

エコ印刷可能なプリントステーション

学生証または個人ユーザーID・パスワードで自身の印刷要求のみを選択するプリントステーションを設置し、任意のPC室とプリンターで印刷可能。



▲ B21PC室
B38PC室（各48台）



▲ B23PC室とB24PC室（各97台）



▲ B25PC室（105台）



▲ B31PC室（117台）



▲ B22PC室
(BYOD 20台)



▲ クリエイティブ・ラボ
(BYOD 19台)



▲ 3Fオープンスペース（各11台）

▲ ITコモンズ（18台/ BYOD 27台）



▲ 講義支援機能と教材提供システム



▲ デジタルサイネージ（電子掲示板）



▲ プリントステーション

◆ 教育活動・学修・学生生活の強力な支援と利便性を追求した充実のインフラ環境。

■ クラウド採用したハイブリッド認証基盤

プライベートクラウドとオンプレミス（学内）に認証基盤システムを構築。学生用クラウドメールサービスをはじめ、止まらないシステムを実現。重要な各種データもサーバー基盤の耐震強化に加え、プライベートクラウドとの二重バックアップでBCP（事業継続計画）にも配慮しています。



■ オンラインストレージ

WebUIを持つオンラインストレージシステム（Proself）により、情報基盤センターPC室の個人ディスク領域への安全なリモートアクセスを実現。教育・研究に必要なデータの送受信に係る利便性・効率性が向上しました。



■ 学生用クラウドメールサービス

学生用メールに進化し続けるMicrosoft Office365 for Educationを採用。ひとり50GBのメールボックスに加え、リッチUIでPC, iPhone, iPad, Androidから、いつでも・どこでも利用可能。本学シングルサインオンにもネイティブに連携し、学修・学生生活をはじめ課外活動・就職活動に欠かせないコミュニケーションサービスです。



■ BYOD

BYOD（個人所有ノートパソコンの活用）で接続可能な大型のディスプレイを全66台設置し、各種デジタルメディア・CG動画制作ソフトウェアを用いた創作活動に適した環境を提供しています。



■ 大学ライセンスソフトウェア活用

マイクロソフト及びAdobeと包括ライセンス契約を締結し、最新ソフトウェアを大学で活用しています。マイクロソフト製品は個人所有パソコンにも導入可能で、自習・資格取得に役立てられています。



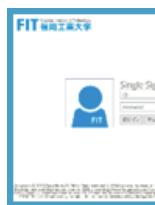
■ VPN クライアントサービス

学外からセキュアな通信で学内ネットワークに接続するVPN（Virtual Private Network）サービスを改善。従来のWindows、Linuxに加え、新たにMacOS X、iPhone、iPad、Androidの接続をサポートし、様々な端末から学内限定のICTサービスを安全に利用することができます。



■ 利便性追求したシングルサインオン

一度の個人ユーザーID・パスワードによる認証により、情報基盤センターが運営するあらゆる学内ICTシステムやクラウドサービスがワンストップで利用可能。従来のActive Directory、LDAP、RAS IUSに加え、ADFS、Shibbolethなどあらゆる認証基盤と連携し、シングルサインオンの対応を拡大しています。



■ 大容量ファイル転送サービス

電子メールに添付できない大容量ファイルをブラウザ経由で簡単に代行送信が可能なサービスを開始。送信先に、大容量ファイルのダウンロードアドレスを安全にメール通知する事ができます。



■ 学内無線LAN拡大と情報コンセント

学内73カ所に学内無線LANエリアを設置。ネットワーク認証も大幅に改善され、個人所有ノートパソコンをはじめ、iPhone、iPad、Androidなども高速な学内ネットワークに簡単に接続する事ができます。また、有線LANによる情報コンセントも学内に4300個あり、あらゆる箇所からネットワークが利用でき、効率的な教育・研究活動に貢献しています。



■ 学会やイベント向けゲスト用無線LAN

全ての学内無線LANエリアで、独自のゲスト用無線LANとEduroam（国際的な教育・研究機関用向けの無線LANローミング基盤）が使用可能。本学で行われる学会やイベントの参加者向けに開放されています。



■ 一般家庭100倍の超高速ネットワーク

学術情報ネットワークSINET（国立情報学研究所が運営）との接続を一般家庭の100倍に匹敵する10Gbpsに増強。学内ネットワークも10Gbps～1Gbpsの高速ネットワークが張り巡らされ、全ての研究室や実験室および講義室からインターネットはもとより、国内外の教育機関や研究機関と高速通信を実現します。



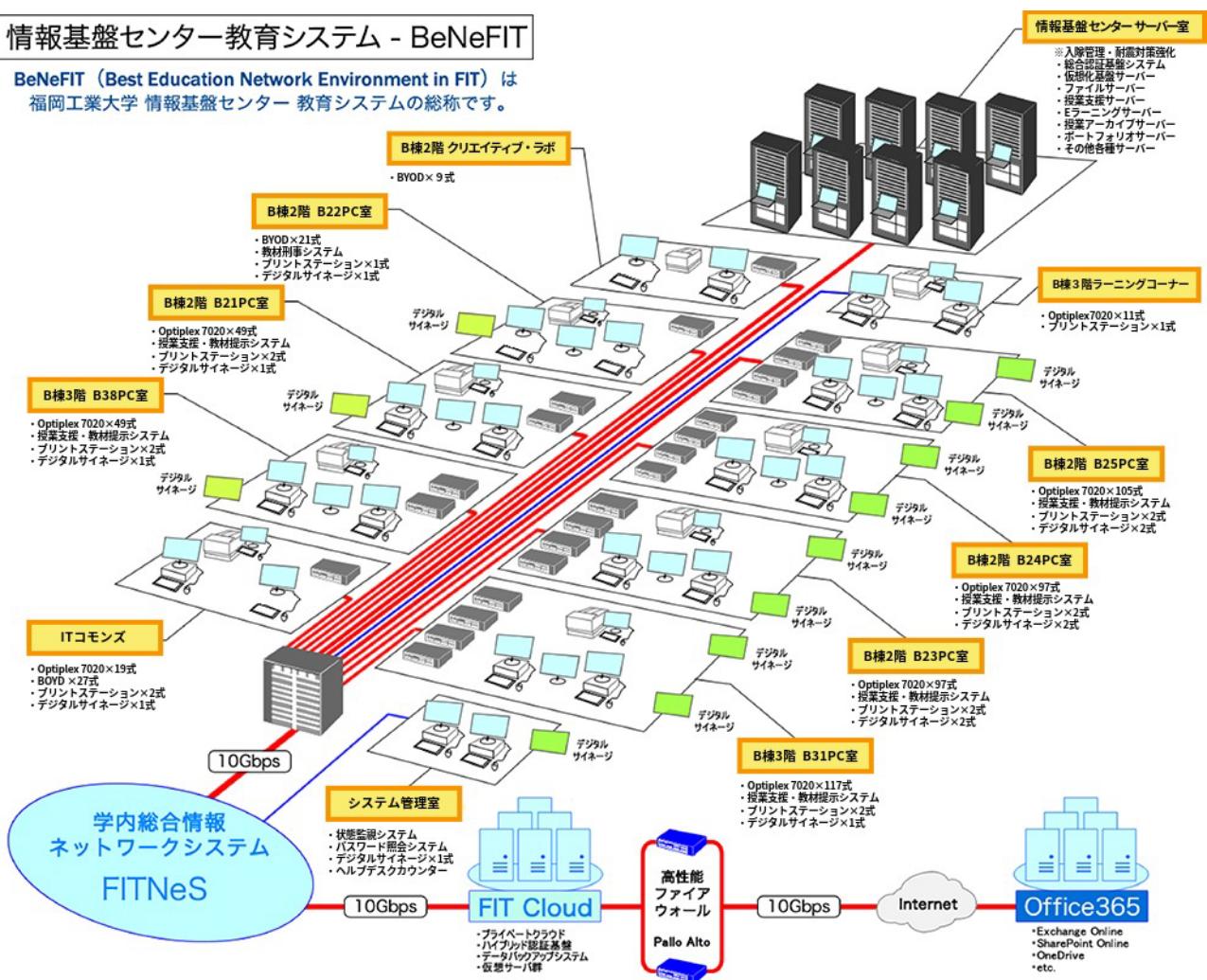
■ 万全のセキュリティ対策

教育・研究活動の妨げとなるセキュリティ問題の対策を強化。従来の様々な脅威のブロックに加え、二重化した次世代のファイアウォール（パロアルトネットワークス：PA-5050, PA-3020）によって、多様なアプリケーションの通信監視やセキュリティ対策を行っています。



情報基盤センター教育システム - BeNeFIT

BeNeFIT (Best Education Network Environment in FIT) は
福岡工業大学 情報基盤センター 教育システムの総称です。



学内総合情報ネットワーク - FITNeS

